

経済学部【経済学・経営学】

プログラム名	和文	経済学・経営学
	英文	Economics and Business Administration
開設学部等	経済学部	
募集対象者	2026年度(令和8年度)に外国語学部の2年次に在学する正規学生	
修了要件	24単位以上	本学部プログラム科目を所定の履修方法に従って24単位以上修得すること。
趣旨・概要	<p>「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。</p> <p>本プログラムは、そのうちの学部学生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した外国語学部外国語学科の学生に対して、経済学・経営学に関するプログラムを提供する。</p>	
到達目標 (修了時に身に付く能力)	<p>本プログラムでの学習を通して、以下の能力を備えた方に修了認定証を授与します。</p> <p>①経済学・経営学の基礎について理解している。</p> <p>②経済学・経営学の理論を現実の経済・経営問題に応用できる。</p> <p>③現実の経済・経営問題について自分の意見を持ち、論じることができる。</p>	
カリキュラムの構成	<p>上記の到達目標（修了時に身につけるべき能力）を達成するために、全学共通教育科目・基盤教養教育科目の「マクロ経済学の考え方」および「ミクロ経済学の考え方」の単位を修得することを前提として、専門教育科目から24単位以上を修得することを要件とします。</p> <p>その際には、経済学部の正規学生と同様に、基礎的な科目群（「マクロ経済」「ミクロ経済」「経済史」「経営計算システム」「統計」）から3科目12単位を修得することを必修とします（選択必修科目）。</p> <p>これにより、経済学・経営学の基本的な考え方を身に付けます。加えて、その他の関連科目（選択科目）から12単位、合計24単位以上を履修することで、応用力も涵養することを目標とします。</p>	
履修資格・条件	<p>募集人員は若干名とします。履修申請書（志望理由）及び成績等の審査の結果を総合して選考し、履修者を決定します。応募者多数の場合は、面接を課すこともあります。選考面接の日時等については、別途連絡します。</p>	
前提知識の目安	<p>全学共通教育科目・基盤教養教育科目の「マクロ経済学の考え方」および「ミクロ経済学の考え方」の知識を前提とします。</p> <p>なお、全学共通教育科目・専門基礎教育科目の「解析学入門」および「線形代数学入門」を履修していることが望ましいです。</p>	
履修申請	<p>本学部プログラムの履修を希望する者は、所定の期日までに、経済学部教務係へ、「学部プログラム履修申請書」および大阪大学の「成績証明書」を提出してください。「学部プログラム履修申請書」の用紙は、K O A Nの掲示板およびMLEのホームページから入手できます。</p>	
問合せ先	<p>経済学研究科 教務係</p> <p>E-mail : ouecon-kyoumu@office.osaka-u.ac.jp</p>	